

登録コード	E2640900	開講年度	2026			
授業科目	運動学基礎				担当教員	渡辺 敏明
英文授業名	Introduction to Human Movement Theory				副担当	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	火曜・1時限	対象学生
講義室	教育M301講義室	授業形態	講義	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー 該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素			【授業の達成目標】		
	26Eカリ，25Eカリ，24Eカリ，23Eカリ，22Eカリ，21Eカリ，20Eカリ					
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観			・体育科・保健体育科教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観を習得することができる。		
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能			・教育活動を支え、実現する上で不可欠な運動学理論の専門的知識を理解し、技能を習得することができる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他					
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要	体育で取り上げるスポーツ運動を学習指導するための基礎的理論について解説する。加えて、実際の指導場面で直面する運動問題を題材にして、その解決方法を構築するための知（視点）を解説していく。					
(5)授業計画	イントロダクション：運動学を始めるにあたって スポーツ運動の学習指導における専門性とは何か：促発指導（観察・交信・代行・処方）を認識する スポーツの動きを観察する(1)：運動構造の視点から観察する スポーツの動きを観察する(2)：動感の視点から観察する 運動が身に付くステージに応じた学習指導(1)：「原志向位相」では運動学習になじませる 運動が身に付くステージに応じた学習指導(2)：「探索位相」では動感アナログンを提供する 運動が身に付くステージに応じた学習指導(3)：「偶発位相」ではまぐれ当たりの頻度を高める工夫をする 運動が身に付くステージに応じた学習指導(4)：「形態化位相」ではコツをつかませる 運動が身に付くステージに応じた学習指導(5)：「自在位相」では理に適った動き方を身につけさせる 指導のための実践的な仕組みを理解する(1)：事例を通して促発指導の仕組みを理解する 指導のための実践的な仕組みを理解する(2)：学習者の立場から運動指導を考える スポーツ運動の実践に潜む運動問題とは：「技術・コツ・カン」について考える 運動学習のための方法論を認識する：「補助」と「ほう助」について考える 講義全体のまとめ：運動指導における運動学の有用性を認識する 定期試験（課題レポート）、授業アンケート					
(6)成績評価の方法	成績評価の考え方は、次のとおりである。 体育授業やスポーツ実践で取り上げる運動について，運動学の視点から理解していることを課題提出物の内容で評価します（40％）。また学校体育やスポーツ実践における指導者として，学習者のスポーツ運動を観察分析し，効果的な練習方法を構築するための視点を持つことができたかどうか，さらにスポーツの実践現場の運動問題をとらえるための視点を持つことができたかどうかを「課題レポート（60％）」の内容で評価します。 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90％以上 秀，89-80％ 優，79-70％ 良，69-60％ 可，59％以下 不可。					
(7)成績評価の基準	（ ）問題（意識）の設定が適切であり，（ ）その問題の背景を説明できており，（ ）その問題にどのような課題があるのかを指摘できており，（ ）それらの課題に対しての既存の情報(知見)が提示する解決法が適切に把握できており，（ ）その上で自分の見解を提示できており，かつ，教員を感心させるレベルにあれば「卓越している」。（ ）から（ ）の5項目を満たしていれば「かなり上にある」。4項目までできていれば「やや上にある」。3項目までできていれば「水準にある」。					
(8)事前事後学習の内容	この授業は90時間の学修を必要とする内容です。従って，60時間以上の時間外学習が必要となります。 【事前学習】次回の授業に関連する語句を文献やインターネット等で事前に調べ，自分なりの問題意識や疑問点を持って授業に臨んでください。 【事後学習】授業内容を振り返り，小レポートを作成してください（この積み重ねが最終レポートの質に直結します）。また，授業中に配布される資料を活用して十分に復習を行い，次回の授業に備えて下さい。					
(9)履修上の注意	ディスカッションや発表などで自分の考えを述べる場面が多くあるため主体的に参加すること。					
(10)質問，相談への対応及び連絡先	メール予約で随時，授業担当者の連絡先（toshiwa@shinshu-u.ac.jp）					
【教科書】	特に指定しない。（適宜プリントを配布する）					
【参考文献】	文部科学省（2017）小学校学習指導要領解説 体育編，文部科学省（2017）中学校学習指導要領解説 保健体育編，新しい体育授業の運動学（明和出版），教師のための運動学（大修館），コツとカンの運動学（大修館）					